

日ごとに春めいてまいりましたが、寝屋川市駅西地区のみなさまにおかれましてはますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。また、2018年は、地震や台風など災害の多い一年でした。被災された方におかれましてはお見舞い申し上げます。

老朽化建築物が密集する本地区では、今後発生する可能性が高いと言われている南海トラフ地震が起きると更なる被害が懸念されることから、多様な世代が安全・安心に暮らせるまちづくりは急務となっています。

■ 都市計画道路 対馬江大利線について



【都市計画道路 対馬江大利線の完成イメージ】



【道路予定地の状況】

友呂岐水路沿いの商業ビルも解体され、新しい道路の姿が見えてきました。

2019年度からは橋梁工事も予定され、将来的には幅員20mの道路ができます。

道路が完成すると、交通の安全性や延焼遮断の効果、避難路としての機能は格段に向上します。

しかし、これまで課題であった迷惑駐車が改善されないだけでなく、友呂岐水路沿いの道は新しい道路と高低差ができることから車や自転車等の迂回が必要になり、一部の宅地では新しい道路との間に擁壁や既存の道が残り、直接出入りができません。これらの新たな課題によって、部分的に防災性や住環境が低下する可能性もあることがわかってきました。



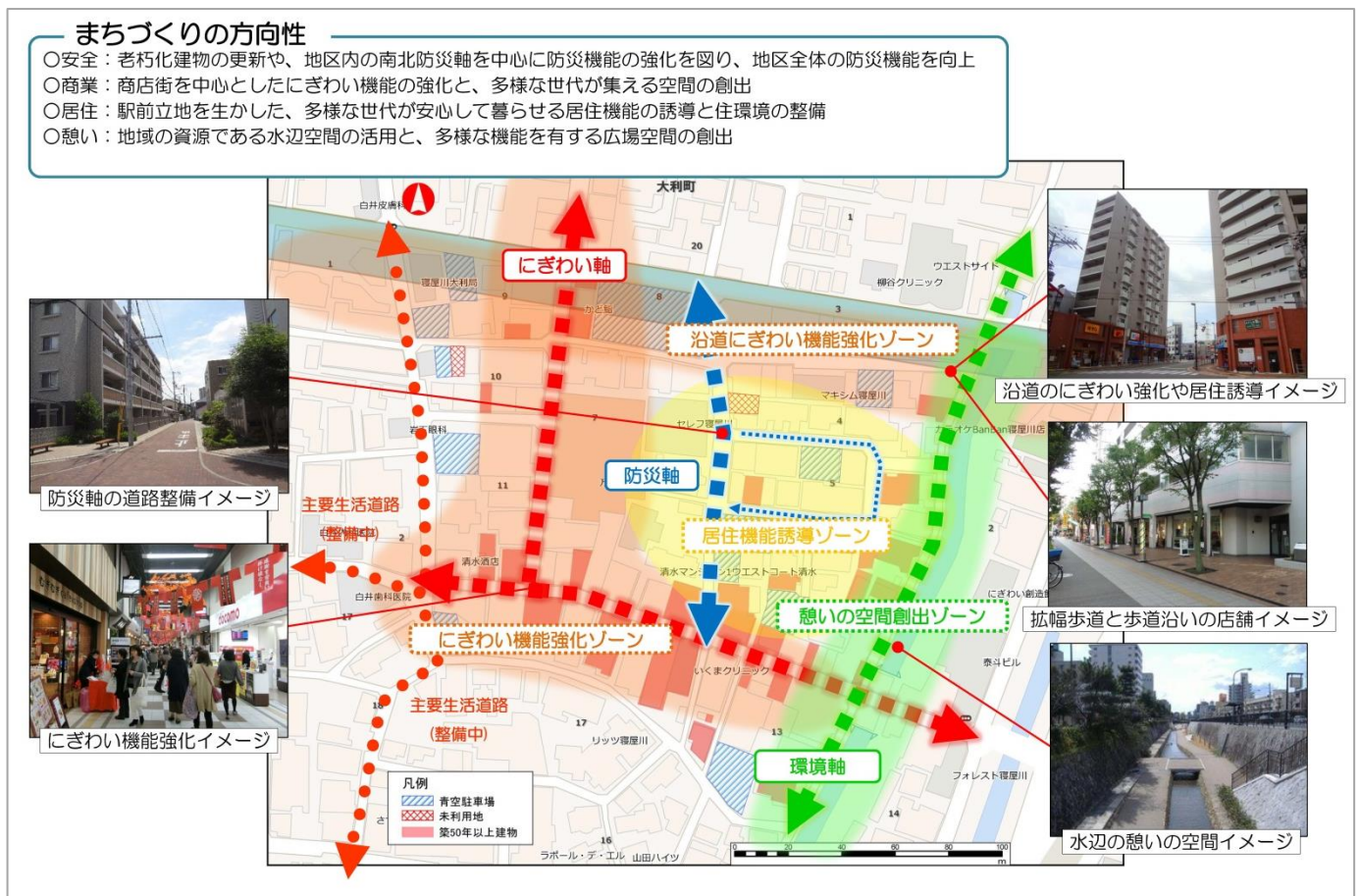
【都市計画道路による新たな課題】

■ まちづくりの勉強を続けています

2016年に発足した「寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会」では、2018年に「まちづくりの方向性」を作成し、説明会やアンケート調査を行いました。みなさまには、お忙しい中、説明会へのご出席やアンケートへのご回答をいただき、大変ありがとうございました。

みなさまのご意見をもとに、このまちの良いところをどのように活かしていくか、課題を解消するためにどうしたらよいか、どのような手法で実現していけばいいかなど、地元主導でまちづくりの勉強を続けています。ぜひ、みなさまもご参加くださいますようお願いいたします。

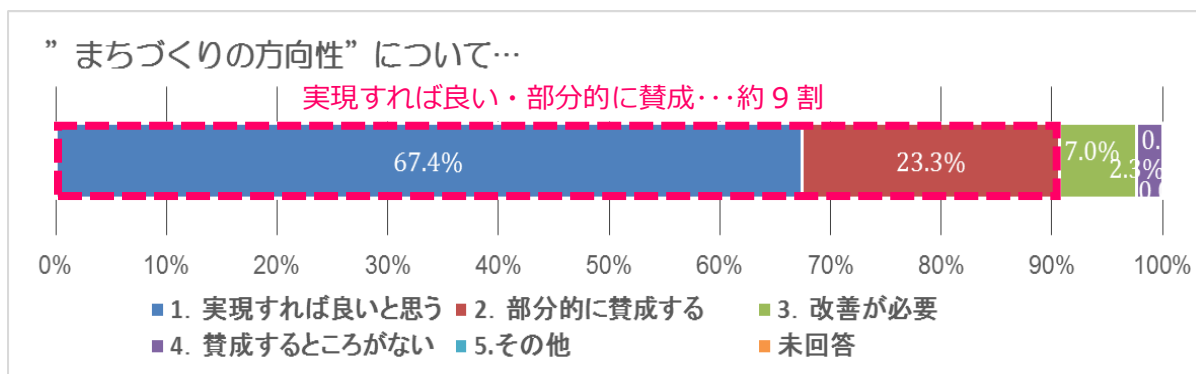
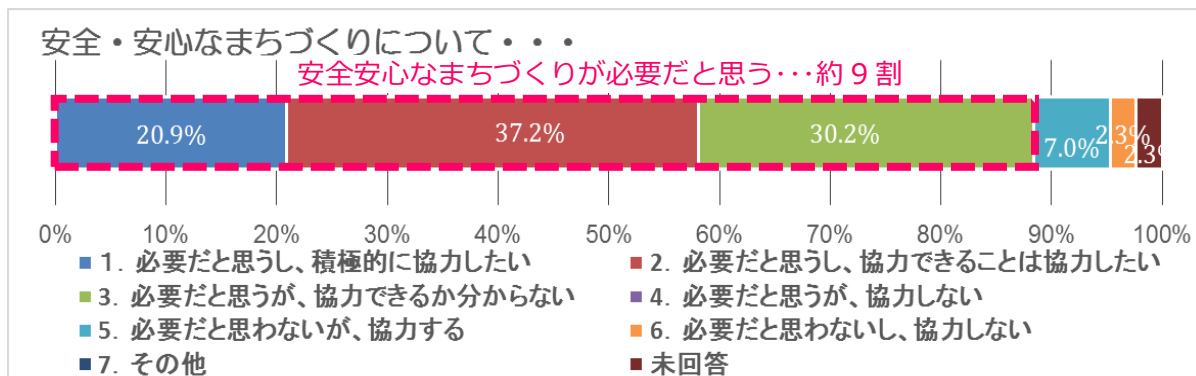
■ 「まちづくりの方向性」について



2016年のアンケート等でのご意見を踏まえ、このまちの活かすべき資源や課題を整理し、安全・商業・居住・憩いの観点から、目指すべきまちづくりの方向性をまとめたものです。

■ 2回目のアンケートを実施しました

「まちづくりの方向性」の作成にあわせて、2018年1月26日から2月9日の間にアンケートを実施し、みなさまからのご意見をいただきました。



その結果、安全・安心に向けたまちづくりが必要とされた方が約9割、道路の拡幅または建物の共同化に協力できるとされた方が約5割、「まちづくりの方向性」について全体的または部分的に賛成とされた方が約9割となっており、まちづくりへの関心の高さが伺えました。

■ 今後の取り組みについて



アンケート結果や、都市計画道路対馬江大和川の進捗状況を踏まえ、勉強会では、具体的なまちづくりをこれからどのように進めていけばいいかを検討しました。

その結果、まずは左図エリアのみなさまのご意見をとりまとめていくのがよいのではないかと考えました。

2019年度は、説明会などの機会を設けながら、このエリアのみなさまと個別に意見交換を行い、道路沿道のにぎわいづくり、土地の高度利用、駐車場・駐輪場の設置などを検討していく予定ですので、引き続きみなさまのご協力をお願いいたします。

コメント

寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会も発足して3年目を迎えようとしていますが、まだまだ目に見える成果はありません。そろそろ具体的に動く時期が来たように思われます。

都市計画道路対馬江大和線事業が少しずつ目に見える形で進んできており、工事着工も2019年度から行われるようです。新たに幅20mの大きな道路に接するようになるこの寝屋川市駅西地区ですが、一步入れれば道路が狭く、万一天災・火災等が起きれば、対応に苦慮します。

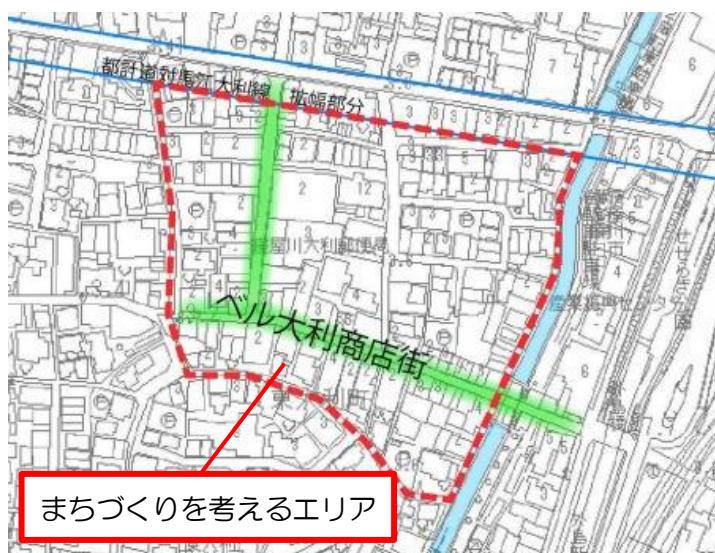
幸いにして、この地区は商業地域で有効な土地利用ができるところです。住宅・商店・医療等が揃い、駅前の顔になれば、子・孫たちも住みたいまちになるのではないのでしょうか。

駅前の顔となるためのまちづくりを進めていくためには、この地区の土地所有者の方々、住民の方々、みなさまのご理解とご協力が必要です。

今すぐ具体化するものではないですが、将来の子・孫たちのためにも計画づくりに参加していただき「みんなで創る街」の実現を目指したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会 清水 茂實・亀田 博夫

「寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会」について



2015年度に都市計画道路対馬江大和線事業が始まったこの機会を捉えて、まちのよいところを伸ばし、課題を解消するため、大和商店街振興組合や東大和町自治会等を中心に地元住民主導のまちづくりを行うべく2016年に発足した勉強会です。



【参加団体】

- 大和商店街振興組合
- 東大和町自治会
- NPO 法人寝屋川あいの会
- アドバンス寝屋川マネジメント (株)

【オブザーバー】

- 摂南大学
- 北大阪商工会議所
- 寝屋川市 (産業振興室、道路建設課、都市計画室)

「寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会」の取り組みや「まちづくりニュース」はこちら ⇒



発行：寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会

連絡先：大和商店街振興組合 072-801-1117 (まちづくり勉強会のことでお伝え下さい。)

受付時間 10時から18時 (土曜・日曜・祝日、年末年始を除く)